

埼玉連だより

第 135 号

一般社団法人 埼玉県子ども会連合会
発行責任者 大 鹿 良 夫
編集 広報委員会
事務局 さいたま市浦和区北浦和5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎別館内
TEL (048) 822-8621



◆ 目次 ◆

・令和4年度総会……………	2
・令和4年度歳入歳出 予算……………	3
・令和4年度事業計画……………	4
・JL上級資格研修会……………	6
・広報紙コンクール……………	7
・事務局だより……………	8
・編集後記……………	8

令和4年度

総会

日時 令和4年5月21日(土)午後1:00～

場所 岩槻駅東口コミュニティセンター5F

会長あいさつ

会長 大鹿 良夫

令和2年度、3年度の総会は新型コロナウイルスの感染の影響を受け、書面により開催しておりました。令和4年度に入り、コロナウイルスもいくらか落ち着いてきた状況となり、3年振りに対面での総会を開催することが出来ました。

総会において提案した議案は活発な議論を経て承認されました。その中で提案されたご意見については、真摯に受け止め検討してまいりたいと考えています。

新型コロナウイルスの影響により、埼玉県子ども会の活動も大きな影響を受け、かるた大会など事業のほとんどは中止せざるを得ませんでした。

その中でも、市区町子連、単位子ども会ではさまざまな事業を実施されたとの報告を受けています。本当にご苦労様でした。あらためてお礼を申し上げます。

子どもを育てる環境は、少子高齢化、核家族化など地域

のつながりの希薄化により、厳しい状況にあります。

このような中、私たちは地域社会における子ども会活動を活発にし、子どもたちの思いやりの心の醸成や仲間づくりの力の育成に努めていくことが大切です。

令和4年度に入り、コロナの感染の終息が見通せない状況ですが、感染防止に努めながら創意工夫して活動を推進し、明日の社会を担う子どもたちの笑顔が埼玉の各地に溢れるよう取り組んでいきます。特に子どもたちの体験、楽しみなど、子どもたちを育成する事業ができるように思っています。

埼玉県子ども会は今までの経験を生かし、役員の連携を図り、組織の情報と会員のご意見を頂きながら青少年の健全育成に寄与したいと思えます。

私たちは子ども会活動のさらなる活性化に向けて次の事業を重点的に取り組みます。

一 本会の理事、市区町子連会長、専門部員、専門員の協力を頂き、情報の共有化

を推進し、子ども会活動のさらなる活性化を図ります。

二 ジュニア・リーダー上級資格認定研修会、青少年指導者養成研修会、育成者研修会への参加啓発を図り、広報の充実を通して参加者の一層の増加に努めます。

三 彩の国21世紀郷土かるた大会を上尾市で開催します。選手は小学生、審判はジュニア・リーダー、指導はユース・リーダーと育成者の体制で仲間づくりと郷土愛に満ちた子どもの育成を図ります。

四 新型コロナウイルス感染防止の適切な情報発信を図りながら工夫して安心安全な子どもたちの活動支援を行い活動の活性化に努めます。

市区町子連、単位子ども会の皆様もコロナ対策に留意し、事業を工夫しながら推進していただければと思っております。

子どもたちが地域で生き生きと笑顔で育つよう皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

活動奨励費廃止

埼玉連会計は、活動基金からの繰り入れで毎年補ってききました。その収支改善は喫緊の課題となっており、一昨年から理事会等で改善策を検討してきました。その中でスポンサー開拓や会員数を増やす努力等による収入増、刊行物の隔年発行や研修会等の事業見直しによる支出減などすべてを実施しても改善には至らないと判断されました。

検討した改善策の中で、各市区町子連に支出している市区町事務補助費(活動奨励費)を埼玉連事業に充てることに有効な改善策として総会に提案されました。

この市区町事務補助費(活動奨励費)は平成24年度、埼玉連の会計に余裕があったことから導入されたもので現在当時に比べ、会員数は約半数に減り、埼玉連会計の逼迫状況を考え、会計の有効な改善策として承認されました。

令和4年度 歳入歳出 予算

1 歳入の部

(△は減額 単位＝円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
市 区 町 割 会 費	965,000	1,015,000	△50,000	正会員50市区町、準会員 9
会費(会員割会費・安全共済会費)	15,240,000	16,080,000	△840,000	140円(20円+120円)×107,000人・130円(20円+110円)×2,000人
事 業 収 入	310,000	310,000	0	J L 研修会参加費、図書売上費
繰 入 金	5,500,000	5,500,000	0	活動基金より
補 助 金	760,000	780,000	△20,000	県・赤い羽根共同募金・埜青連
全子連事務補助費	1,090,000	1,150,000	△60,000	10円×109,000人
繰 越 金	484,194	484,821	△627	前年度繰越金
雑 収 入	1,000	1,000	0	受取利息
合 計	24,350,194	25,320,821	△970,627	

2 歳出の部

科 目		本年度予算	前年度予算	増減	摘要
運 営 費	人 件 費	5,500,000	5,550,000	△50,000	職員給与、賞与、労災保険
	交 通 費	400,000	420,000	△20,000	職員通勤費、理事・社員・職員等出張旅費
	会 議 費	300,000	340,000	△40,000	会場使用料、理事日当
	事 務 局 費	1,000,000	1,050,000	△50,000	郵券、電話、コピー、印刷、用紙代等、封筒印刷
	渉 外 費	350,000	400,000	△50,000	関係諸機関祝金、会長出張
	慶 弔 費	50,000	60,000	△10,000	役職員慶弔
	分 担 金	180,000	180,000	0	全子連、関ブロ、埼青連、その他
	庁 舎 使 用 料	690,000	680,000	10,000	事務局・倉庫借用料
事 業 費	研 修 費	1,500,000	1,600,000	△100,000	中央会議・関ブロ参加費、中央会議補助、支部助成金、育成者研、青少年指導者等
	支 払 報 酬	400,000	450,000	△50,000	税理士報酬等
	指 導 研 修 部 費	1,250,000	1,250,000	0	関ブロJ L、県J L、県Y L C、講師謝金部員交通費・日当・宿泊費等
	広 報 部 費	830,000	830,000	0	埼玉連だより印刷・発送、交通費、日当等
	安全対策部費	650,000	650,000	0	「強くたくましく」「活動のしおり」印刷・発送費・KYT、交通費、日当等
	支 払 手 数 料	55,000	55,000	0	振込手数料
	安全共済会費	7,610,000	8,030,000	△420,000	70円×107,000人+60円×2,000人
	市区町事務補助費	3,270,000	3,450,000	△180,000	活動奨励費30円×109,000人
管 理 費	法 人 費 用	10,000	30,000	△20,000	登記代・残高証明
	法人住民税及び事業税	70,000	70,000	0	法人住民税等
	周年事業積立金	200,000	200,000	0	積立金
予 備 費		35,194	25,821	9,373	
合 計		24,350,194	25,320,821	△970,627	

事業計画

月	日	事業名	場所
9	3	第1回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	3	第2回理事会	浦和合同庁舎
	3	市区町子連会長会議	浦和合同庁舎
	3	指導研修部会	浦和合同庁舎
	15	安全対策部会(強く・たくましく作成)	浦和合同庁舎
	17～19	J L 上級資格認定研修会Ⅲ期	くまピア
		S Y L C 例会	
10	1	青少年指導者養成研修会③	ウェスタ川越
	7	広報部会	浦和合同庁舎
	13	第3回執行理事会	浦和合同庁舎
	13	会計監査	浦和合同庁舎
	13	安全対策部会(強く・たくましく校正)	浦和合同庁舎
	21	広報部会	浦和合同庁舎
	29～30	第55回全国子ども会育成中央会議研究大会	長野市芸術館
	31	第54回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会長野大会	長野市芸術館
11	4	広報部会	浦和合同庁舎
	5	審判講習会	浦和合同庁舎
		S Y L C 例会	
12	3	かるた県大会説明会・抽選会	浦和合同庁舎
	3	青少年指導者養成研修会④	浦和合同庁舎
	3	指導研修部会	浦和合同庁舎
	18	J L 上級資格認定研修会修了式	浦和合同庁舎
	18	第4回執行理事会	浦和合同庁舎
		J L、Y L のつどい2023事前会議(1)	
1	7	新年賀詞交歓会	
	19	第5回執行理事会	浦和合同庁舎
	19	安全対策部会 安全共済会諸用紙発送	浦和合同庁舎
	28	安全共済会事務説明会	浦和合同庁舎
		J L、Y L のつどい2023事前会議(2)	
		関東甲信越静地区子ども会研究協議会会長事務担当者会議	オリンピックC
2		かるた県大会現地打ち合わせ会	埼玉県立武道館
	18	第3回理事会	浦和合同庁舎
		J L、Y L のつどい2023事前会議(3)	
3	12	第41回彩の国21世紀郷土かるた県大会(11日準備)	埼玉県立武道館
		J L、Y L のつどい2023事前会議(4)	
	18	第2回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	18	広報部会	浦和合同庁舎
	18	指導研修部会	浦和合同庁舎
	31	広報部会	浦和合同庁舎
		J L、Y L のつどい2023	

令和4年度

月	日	事業名	場所
4		埼玉連及び安全共済会加入登録	
	4	安全対策部会 表彰	浦和合同庁舎
	8	広報部会 広報誌コンクール作品1次審査会	浦和合同庁舎
	11	第1回執行理事会	浦和合同庁舎
	11	会計監査	浦和合同庁舎
	13	事業報告書提出	生涯学習推進課
	20	関東甲信越静地区子ども会研究協議会事務担当者会議	(Web)
	23	第1回理事会	岩槻駅東口コミュニティC
	23	広報誌コンクール作品2次審査会	岩槻駅東口コミュニティC
	23	関ブロ育成研埼玉大会第1回実行委員会	岩槻駅東口コミュニティC
		S Y L C 総会	
5	21	総会	岩槻駅東口コミュニティC
	21	広報部会、指導研修部会、安全対策部会(安全活動のしおり作成)	岩槻駅東口コミュニティC
		S Y L C 役員会	
6	3	広報部会	浦和合同庁舎
	4	指導研修部会	浦和合同庁舎
	10	令和4年度全子連総会	オリンピックC
	12～13	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会理事会総会	長野市
	16	安全対策部会(安全活動のしおり発送)	浦和合同庁舎
	18	青少年指導者養成研修会①	長瀬げんきプラザ
	18～19	J L 上級資格認定研修会 I 期	長瀬げんきプラザ
	18	指導研修部会	長瀬げんきプラザ
	24	広報部会	浦和合同庁舎
	25	第13回育成者研修会	草加市中央公民館
	25～26	関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会推進研究会	東京全子連ビル
7		S Y L C 役員会	
		指導研修部会	浦和合同庁舎
	3	関ブロ J L 栃木大会説明会	浦和合同庁舎
	9～10	安全啓発指導者講習会【中級】	新潟県長岡市中央公民館
	29～31	J L 上級資格認定研修会 II 期	小川げんきプラザ
	29	指導研修部会	小川げんきプラザ
8		S Y L C 役員会	
	19～21	第48回関東甲信越静地区子ども会ジュニア・リーダー研修会	栃木県なす高原自然の家
	22	第2回執行理事会	浦和合同庁舎
	28	青少年指導者養成研修会②	越谷市南越谷地区C



研修会



JL研修再開

に延期、短縮して実施しました。

令和3年度JL上級資格認定研修会を再開しました。新型コロナウイルス感染状況はどうなるのか。本当に実施できるのか。参加の希望者はいるのか。色々な不安はありましたが研修前2週間の健康観察表提出、体調管理をより厳しくし、感染防止を徹底させ、研修会場からの中止要請が出なければ、実施すると方針を決めました。また令和2年度中止の救済として大学生の参加を認めることにしました。

I期長瀬げんきプラザ、23名参加。手洗い、消毒、黙食、参加者同士距離間に注意、就寝時間の厳守など注意を払い実施しました。

II期小川げんきプラザ、25名参加。飯ごう炊飯は炊くだけで食べない。調理実習は中止。

キャンプファイアー実践は実施できました。

III期くまびあ、20名参加。緊急事態宣言発令のため12月

また感染防止の観点から終了式は実施せず17名の終了認定証は郵送しました。

少し窮屈で会話も少なく、参加者同士の触れ合い、交流、交歓が制限されてしまいました。それでも皆で工夫し合い、充実した研修になったのではないかと感じています。何よりリンクを最小限に抑え新年度実施へのハードルを下げられたと自負しています。

今年8月19・21日、栃木県なす高原自然の家で第48回関東甲信越静地区子ども会ジュニア・リーダー研修会が実施されます。

苦勞をかけた代わりではないですが、いつもよりかなり多くの修了者が参加できるよう準備しています。より多くの他県メンバーと交流、経験を積んでもらえたら幸いです。令和4年度新たな研修が始まります。指導研修部長を中心に部員一同協力、無事に実施できるよう努力してまいります。





令和3年度 ジュニア・リーダー上級資格認定研修会【日程・会場・履修科目】

期間	日時	場所	6:00 7:00 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00																						
第Ⅰ期	6月19日	長瀬げんきプラザ												受付	開校式			夕食	ジュニア・リーダーの役割と心得 講師 久保 朝一		入浴	就寝準備	消灯		
	6月20日		起床	朝の集い	朝食	部屋点検	子ども会と安全AEDと救急法実技 (秩父消防署救急隊員)		昼食	子ども会の意義 講師 久保朝一		Ⅱ期にむけて研修	退所式												
第Ⅱ期	7月23日	小川げんきプラザ	11:00 集合・班編・受付 12:00											昼食	開校式	キャンプの理論 講師 堀口芳嗣		KYT 野外炊事 指導研修部	夕食	野外活動 キャンプファイヤーの実際 講師 堀口芳嗣		情報交換	就寝準備	消灯	
	7月24日		起床	朝の集い	野外炊事と朝食 指導研修部		創作活動 講師 竹田賢一		昼食	オリエンテーリングの基本と実際について ユース・リーダーズクラブ指導研修部		キャンプファイヤー・スタンス等の話し合い		KYT 野外炊事 指導研修部	夕食	指導文化活動 キャンプファイヤーの実際 (自主研修)		入浴	就寝準備	消灯					
	7月25日		起床	朝の集い	朝食	清掃	軽スポーツ活動 ユース・リーダーズクラブ指導研修部		退所式	昼食	ハイキングの実際 小川げんきプラザ～東武竹沢駅		閉校式												
第Ⅲ期	8月20日	くまびあ												受付	開校式	入所式	子ども会活動の進め方 講師 鈴木泰生			夕食	子ども会とレクリエーション 講師 朝武紀雄		入浴	就寝準備	消灯
	8月21日		起床	朝の集い	朝食	清掃	子ども会を取り巻く課題 講師 堀口芳嗣		昼食	子ども会の活動内容 子ども会の活性化 講師 堀口芳嗣		ジュニア・リーダーへの期待 講師 大庭会長		文化芸術活動「彩の国21世紀郷土かるた」について 指導研修部	夕食	研究のまとめ 指導研修部	自主研修	入浴	就寝準備	消灯					
	8月22日		起床	朝の集い	朝食	清掃	子ども会の組織と運営 講師 中川朝夫		修了証授与 退所式 閉校式		昼食														



令和 3 年度ジュニア・リーダー上級資格認定研修会修了者

No.	所属市町	氏名	No.	所属市町	氏名
1	行田市	川上 真央	10	川越市	山本 華歌
2	伊奈町	徳永 将大	11	川越市	小池あかり
3	川越市	山口 諒真	12	熊谷市	湯澤 春佳
4	桶川市	佐藤さくら	13	行田市	海野鼓太郎
5	桶川市	島 舞帆	14	行田市	木内 優斗
6	伊奈町	福島 水柚	15	行田市	小林 琉永
7	さいたま市	西村莉絵夏	16	行田市	村井 隼人
8	さいたま市	石井 優衣	17	白岡市	齋藤 楓華
9	川越市	松浦 慶人			



広報誌コンクール



市町子連の部

No.	賞の種類	市区町子連名	広報誌名
1	金賞	越谷市子ども会育成連絡協議会	「越子育連だより」
2	銀賞	所沢市子ども会育成会連絡協議会	「所子連」
3	銅賞	白岡市子ども会育成連絡協議会	「白子連だより」
4	会長賞	熊谷市子ども会育成連絡協議会	「熊子連だより」
5	努力賞	伊奈町子ども育成会連絡協議会	「いなっ子」
6	がんばったで賞	桶川市子ども会育成連絡協議会	「桶子連だより」

単位子ども会の部

No.	賞の種類	単位子ども会名	広報誌名
1	金賞	小川町 東小川地区子ども会	「東小川地区子ども会新聞」
2	銀賞	川越市 霞ヶ関西小学校区子ども会	「けやき」
3	銅賞	所沢市 美原小学校区子ども会	「カメゴンだより」

事務局だより

令和四年度埼玉連総会は三年ぶりに岩槻駅東口コミュニティセンターにおいて対面で開催することができました。6議案すべての承認をいただき、今年度の事業が本格的にスタートしました。

今年度もコロナ禍の影響で各事業の延期・中止の判断や会場変更などの対応が心配されます。その際には、速やかに関係の皆様にご連絡いたしますが、不明な点等は是非事務局までお問い合わせください。事業の実施に当たり、感染防止対策に努めながら皆さんと力を合わせて円滑な事業推進に努めてまいりたいと思います。

○主な行事予定(7～9月)

- 7月29日(金)～31日(日)
・JL上級研修会Ⅱ期(小川)
- 8月28日(日)
・青少年指導者養成研修会②(越谷市南越谷地区C)
- 9月3日(土)
・第一回かるた県大会実行委員会・第二回理事会
- ・市区町子連会長会議
- 9月17日(土)～19日(月)
・JL上級資格認定研修会Ⅲ期(くまぴア)

編集後記

コロナ禍となつて3年目、感染防止対策を最優先として殆どの単位子ども会が活動できなかった期間から、徐々に再開へと向かってきました。各単位子ども会では、子どもたちの希望や意見を取り入れて今年度の事業計画を立てたことでしよう。希望を持ちつつも、感染症対策に万全を期して事業を開始する役員の皆様のご苦勞をお察しいたします。

令和3年度広報誌コンクールの応募作品を読み、コロナ禍でも工夫して活動を行った子ども会の記事に感心し、皆様の熱意に感動しました。市区町子連は単位子ども会の支援のために、埼玉連は市区町子連を支援するために有ります。活動上の心配事はそれぞれの機関に相談してください。一緒に考えていきましょう。令和4年度は、楽しい活動と子どもたちの明るい笑顔で盛り上げていきたいですね。各地区の素敵な話題や写真を「埼玉連だより」にお寄せください。広報部一同お待ちしております。単位子ども会と市区町子連、埼玉連との情報共有として情報発信の機関誌として、今年度もよろしくお願いたします。